

本年度も皆様のご理解とご協力のおかげで、全ての教職員研修を無事実施することができました。感謝申し上げます。

この度、教職員研修をさらによりよいものとするを目的に教職員研修アンケートを実施しました。(アンケート項目は、「鳥取市教職員研修ガイド」に掲載している研修目標1～3に対してご自身の実践がどうだったか回答していただく形で設定しました。)アンケート結果からは、教職経験の少ない先生方の自己有用感の育成に関する取組に成果が見られました。また、My アイデアシートを使いながら研修と学校とをつなぐ取組をされている先生方も増えています。

今後も、アンケートで皆様からいただいた貴重なご意見をもとに、教師力アップ・学校力アップをめざした教職員研修を実施していきます。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

令和5年度 教職員アンケート調査 結果と考察

<結果>

- ・ 1-①は、育成期から中堅教諭等資質向上研修受講者にかけて肯定的回答が高く、経験の少ない育成期から向上期も児童生徒同士の豊かなかわり合いのある学校・学級づくりに意欲的に取り組んでいるといえます。
- ・ 2-①の「あてはまる」の回答率は21%でしたが、一昨年度は16%、昨年度は19%と肯定的回答は年々増加しています。一方「あまりできなかった」「できなかった」を合わせると23%で、児童生徒の課題意識から生まれる学習意欲を大切に授業づくりには課題が見られました。②は肯定的回答が85.5%で昨年度の84%から微増となりました。eラーニング教材を用いたドリル型学習や個別の学習到達状況に合わせた課題の配信といった学習場面におけるICT活用の有用性など、研修を通して得た学びを「徹底」の場面に生かしていただいているといえます。
- ・ 3-②は、昨年度の目標値(50%)から今年度より60%に設定しています。中堅教諭等資質向上研修受講者では目標値に迫る肯定的回答(55%)となりました。年間9回の研修で得た学びを校内で広く様々な立場の先生に共有するなど、研修での学びを意欲的に校内に広めながら学校力アップに寄与している姿が窺えます。一方で、6年目研修受講者では「できた」の回答率は21%にとどまりました。

<考察>

- ・ 鳥取市では、児童生徒の自己有用感の育成を目指し、採用3年目を対象にした「学級づくり研修」や、6年目研修①②と中堅教諭資質向上研修①③でコーチングや自己有用感の育成と自治的な集団づくりに関するコラボ研修を実施し効果を上げています。今後も、協議・演習等を通して、受講者が自己有用感の育成を実現できる学級経営や児童生徒との接し方に関する気づきや新たなアイデアを得られるような研修を実施したいと考えています。
- ・ ICT活用研修の受講有無に関する2-③④の回答結果とクロス集計すると、ICT研修の未受講者に比べ受講者のほうが前時と次時とのつながりを意識したためあてづくりや、学習内容の定着を図るための時間を毎時間設定していたと回答している割合が高いです。次時の学習課題を児童生徒のタブレット端末に配信・提示するなど、家庭学習と連動させながら本時の導入にかかる時間を短縮することで、終末の学習内容の定着を図るための時間確保につなげる取組に効果を感じている学校もあり、ICT活用が授業改善を推し進めていることが考えられます。総合教育センターでは、ICT活用研修や学力向上に関する研修の多くが希望受講可能です。より多くの先生方に研修での学びを実践に活かしてもらえよう、受講対象者以外の積極的な受講を周知していきたいと考えています。
- ・ 中堅教諭等資質向上研修では、前回の研修を通して得たMyアイデアを各校でどのように共有・推進したか等、その成果を受講者同士で共有する機会を毎回設定しました。全3回の6年目研修でも同様の機会を設定しましたが、今後も研修と学校とを往還させながら受講者の学びを深めるとともに、向上期のミドルリーダーとしての自覚が高められるような研修にしていこうと考えています。

令和5年度 コラボ研修 結果と考察

<令和5年度のコラボ研修>

研修項目	コラボ等	研修のねらい
コーチング	中堅教諭資質向上研修① 6年目研修①	教育現場におけるコーチングの意義について理解を深め、実践での活用力を高める。
ICTを活用した授業改善	中堅教諭資質向上研修② 16年目研修①	児童生徒の情報活用能力を育成するための、ICT活用による授業力の向上を図る。
自治力の育成・自己有用感の育成	中堅教諭資質向上研修③ 6年目研修②	自己有用感を育成することの大切さを理解し、自治的な集団づくりに向けた実践力を高める。
キャリア教育	中堅教諭資質向上研修⑤ 16年目研修②	キャリア教育の背景や必要性の理解を深め、小中一貫のキャリア教育を推進する。
カリキュラム・マネジメント	中堅教諭資質向上研修⑥ 6年目研修③	鳥取市のめざす子ども像の実現に向けたカリキュラム・マネジメントについて理解を深め、ミドルリーダーとして学校運営に参画する。
	特別支援教育主任研修② 特別支援学級担任研修②	発達段階に応じた多様な教育的ニーズに応える学習支援の在り方を学び、実践に活かす。
	人権教育主任研修② 教育相談コーディネーター研修② 児童生徒相談員②	子どもの発達段階に対応した支援の実践を学び、より広い視野で実践に活かす。
	学級づくり研修 特別活動主任研修	児童生徒理解に基づいた学級経営について理解を深め、学級の自治的な集団づくりに活かす。

<結果>

- ・6年目研修は中堅教諭等資質向上研修とのコラボ研修としています。研修後の振り返りには、「中堅教諭の方々の意見や経験に触れる機会が得られて大変良い時間になった。」「意見交換や先輩の方々に相談ができとても良い機会だった。」といった声がありました。一方で、多くの6年目研修受講者が、研修後に校内で共有を行った相手として、大半が「管理職」「研究主任」「学年主任」と回答しています。研修での学びを広く校内で共有する点において課題であると考えています。
- ・「人権主任である自分とC0とのコラボで、一緒に内容を共有できる点がよい（人権教育主任研修②受講者）。」「コラボ研修を通して校内の他の担当者と意見交流することで一層研修を深めることができた（教育相談コーディネーター研修②受講者）。」「いろいろなキャリアの先生方と一緒に学ぶことができ有意義な研修会になった（学級づくり研修受講者）。」「若手と主任（ベテランが多い）がコラボした研修は、お互い学びや刺激がある（特別活動主任研修受講者）。」等、コラボ研修に対する肯定的な振り返りがありました。最新の知見や協議を通して得た新たな取組のアイデアを共有したりすることで、共同推進者となって研修の学びを広く自校で活かそうとしている様子が窺えます。しかし、「(コラボ研修により)校内行事の日に複数の受講者がいると、人手が足り苦しい状況となる。」といった意見も複数ありました。

<考察>

- ・受講者が主体的に研修に参加し、実践への新たなアイデアを得やすくするためにグループ協議や演習を多く取り入れたり、経験豊富な中堅教諭の視点やアイデアの持ち方を共有したりする等、今後もコラボ研修の良さを活かした研修を実施したいと考えています。また、研修を通して共同推進者を募りながら取組を推進していくような中堅教諭のリーダーとしての意識の醸成も図っていくため、学校訪問や実践発表の際の声かけを行う等、総合教育センターとして支援したいと考えています。
- ・研修に参加するために同じ日時に複数の先生が不在とすることが難しい学校が増えつつあることから、今後、研修形態や開催時期等、コラボ研修の在り方を検討していきます。

令和5年度 教職員アンケート調査結果(グラフ)

項目1①②、2①・② 4段階評価(青:できた 赤:ややできた 黄:あまりできなかった 緑:できなかった)

項目2③④、3①③④ 2段階評価 (青:できた 黄:できなかった)

・成果指標 1 について

重点項目	具体的な姿	肯定的回答の目標値	令和5年度結果
1 自己有用感の育成	①児童生徒が豊かなかわりの中で自分や周りの人のよさに気づくような手だてを講じた	95%	
	②スクリーニングやアセス、QU等の諸検査結果を支援に活かした	90%	

・成果指標 2 (学力向上) について

重点項目	具体的な姿	肯定的回答の目標値	令和5年度結果
2 学力向上	①学習意欲を高めるために、前時の振り返りから児童生徒と共に具体的なめあてづくりを行った	80%	
	②学習内容の定着を図るための時間を、毎時間設定していた	90%	

・成果指標 2 (ICT活用) について

重点項目	具体的な姿	肯定的回答の目標値	令和5年度結果
2 ICT活用	③ICTを活用する授業が行えるように研修(校内も含む)を受けた	90%	
	④ICT機器の活用場面を意識した授業づくりに努めた	60%	

・成果指標 3 について

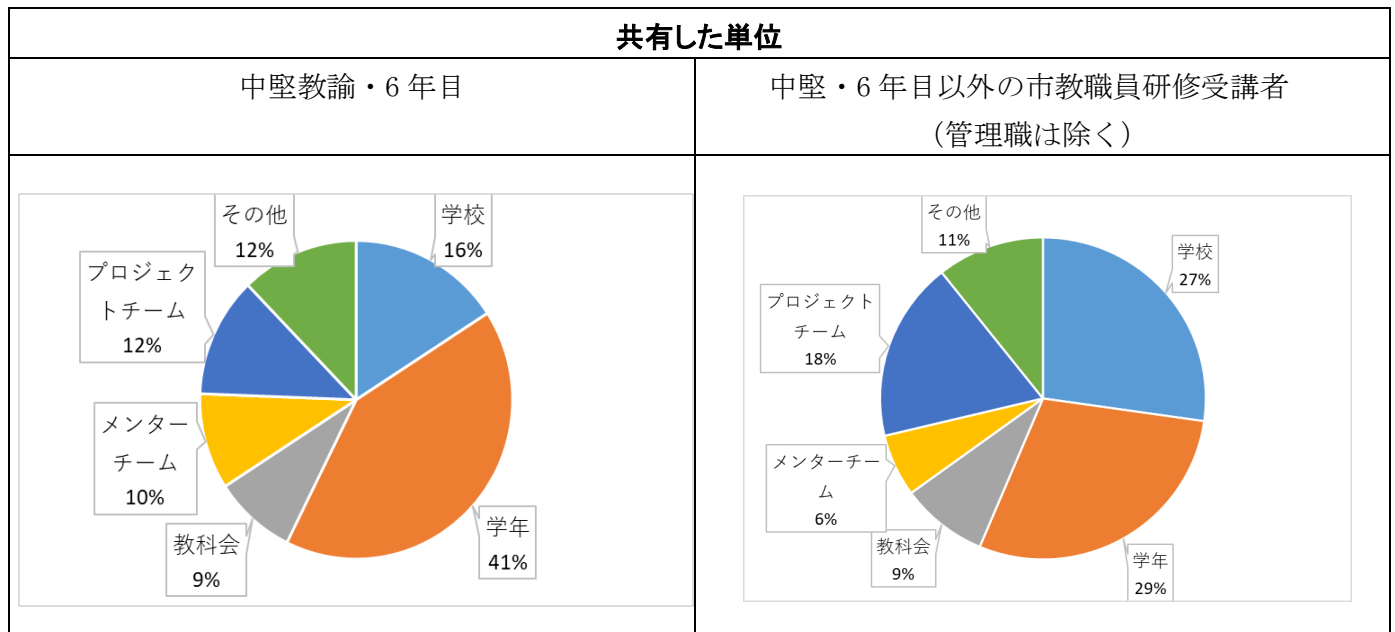
重点項目	具体的な姿	肯定的回答の目標値	令和5年度結果
3 Myアイデアの活用・学校力アップのための推進力強化	① Myアイデアを自分の業務に活かそうとした ※研修受講者のみ	90%	
	④ 学校力アップにつながる案を分掌会、プロジェクトチーム等に提案した ※6年目・中堅教諭のみ	60%	

令和5年度 コラボ研修に関する結果 (グラフ)

・ My アイデアの共有等について (6年目・中堅教諭のみ)

重点項目	具体的な姿	肯定的回答の目標値	令和5年度結果	
			中堅	6年目
3 Myアイデアの活用・学校力アップのための推進力強化	③ 学校力アップにつながる案を管理職に提案した ※6年目・中堅教諭のみ	50%	中堅	55%
			6年目	14%
	④ 学校力アップにつながる案を分掌会、プロジェクトチーム等に提案した ※6年目・中堅教諭のみ	60%	中堅	55%
			6年目	21%

・ 共有した単位・相手について



共有した相手(中堅教諭・6年目)

